

山行報告書

山行管理部

有志山行「三峰山」報告書 場所 奈良県御杖村 実施日 1月30日(日)

メンバー CL 稲田(理) SL 早川 記録 黄 計6名参加

みつえ青少年旅行村(S) 9時25分⇒三峰山登山口 9時31分⇒登り尾コース入口 9時36分⇒三畝山林展望台 10時8分⇒避難小屋 11時05分⇒三畝峠 11時22分⇒三峰山 11時35分⇒八丁平 11時50分(昼食) 12時8分⇒三畝峠 12時14分⇒新道峠 12時42分⇒新道コース登山口 13時10分⇒みつえ青少年旅行村 13時50分(G)

コロナ変異株(オミクロン株)の感染拡大でターブルドート部公式山行としての「三峰山」は中止となりましたが有志山行として実施しました。公式山行に参加を申し込まれた方々に有志山行を実施する旨をご連絡し最終的に総勢6名の方が参加してくれました。

この時期の三峰山は当然の如く霧氷と雪を楽しむ登山ですが1週間前から好天続きで当日の心境は霧氷はダメでも雪だけは残っていてほしいとの思いでした。アイゼンは避難小屋を過ぎてそこそこ登ってから装着、この時期とすれば遅い装着でやっぱり霧氷はダメかと思いましたが、参加者皆様の日頃の行いよろしく三畝峠より三峰山山頂まで霧氷が出ておりました(前日の土曜日は全く出ていなかったとのこと)。八丁平にて昼食後 新道コースにて下山、このコースは自然林が多く台高山脈の雰囲気があり、この日は雪もそこそこ残っており雪(氷)を噛むアイゼンの音色を耳に楽しく歩くことができました。15時00分下山を予定しておりましたが13時50分に下山し14時30分の姫石温泉行きのバスに乗ることができ、ゆっくりゆったり温泉を楽しみ帰阪しました。反省点はアイゼン装着の判断が少し遅かった点、嬉しいかったことは参加者皆様が霧氷と雪道と温泉を楽しんで頂いたことでした。



(稲田理 記)

有志山行「綿向山」報告書 場所 滋賀県蒲生郡日野町 実施日 2月9日(水)

雪山ワカン歩行訓練 メンバー CL 乾 SL 稲田 計6名参加

(S) 西明寺登山口 9時50分⇒表参道⇒五合目小屋 11時20分⇒七合目行者小屋⇒冬道⇒綿向山頂上 12時30分 昼食休憩・ワカン歩行訓練⇒冬道⇒七合目行者小屋⇒五合目小屋 14時20分⇒西明寺登山口 15時30分 (G)

(山頂でワカン、スノーシュー装着、山頂より北北西の稜線を近くのピークまでピストン、その後 本来の登山道に戻り 5合目にてワカンを取外した)

2月9日(水) 雪山のワカン、スノーシュー歩行訓練として綿向山に登りました。当初計画では東吉野村の明神岳から檜塚奥峰までの周回と明神平での訓練を計画しておりましたが計画日直近の寒波による大又林道の状況と林道通行止めの情報を考慮し第2候補の綿向山に急遽変更しました。

西明寺登山口駐車場より登山を開始、ヒミズ谷出合小屋にてアイデンを装着、五合目小屋まで九十九折の登山道を上り七合目行者小屋を経て冬道に入りました。山頂付近の急坂冬道からは自然林となり霧氷が青空に映え綺麗でした。山頂よりワカン歩行訓練を実施、私は初めてのワカン経験でしたが、思っていた以上に歩きやすく癖になりそうで楽しい山行となりました。ご同行させて頂いた皆様に感謝、感謝でした。



(稲田理 記)